

2015年12月21日発行

皆さんこんにちは

11月に除雪車が出動する大雪があり驚きましたが、その後は暖かな日が続いていたのに、議会終了の翌日の今日（19日）、ウトロは吹雪で、ずいぶん積もりました。

師走を迎え、お忙しい日々だと思います。

農産物の生産額全体では123億円をこえて昨年を上回りました。

漁獲高も漁獲量も低かった昨年を大きく上回りました。

観光客も昨年よりも少し増えている状態です。

3つの基幹産業も上向きで12月を迎えました。



えさ台にいつも一番のりする、とても小さなヒガラです。

そんな中で開催された12月議会で決まったこと、協議されたことなどについて、私の意見や考え方も交えてご報告いたします。



議会での質問は、何を聞いても、何を言っても良いという訳ではありません。議案の内容に関係すること以外は認められていません。でも、一般質問は、議案に関係なく質問することができる場です。

\* 詳しくは「議会広報」にもめますから、そちらも読んでみてください！



今回の  
**一般質問**

■ 今は多くの自治体でフェイスブックやツイッター、時にはライン

と言う一方通行だけではないつながりを利用して、町の情報やお知らせなどを発信しています。斜里町はいまだに、何もしていません。リアルタイムな情報発信をすべきだと思いますが、どうしてやろうとしないのでしょうか？

〈町長からの回答〉 SNSの必要性については理解し、地域の活性化や住民との協働推進でも有効なツールと思っています。これまで、やって来なかったことは怠慢であり自分の推進が足りなかったためです。今後、積極的に取り組んでいきます。

■ ウトロの住宅サン・コーポラス斜里

以前の雇用促進住宅で、町が購入して賃貸住宅になっています。築25年を迎え、老朽も進んでいます。また、全国企画で作られたために、浴室やトイレなどは25年前であっても、あまり一般的ではない仕様でした。町の大切な住宅施設です。今後の計画的な改修や改善を行うべきだと思いますし、移住定住についても有効に利用される施設だと思うので、町の対応を聞きました。

〈町長からの回答〉 他の公営住宅も改修が必要な所もあるので、現状維持で、小破修繕にとどめ、長寿命化の視点で必要が出て来た時に考えていきます。



一般的な間取りですウトロの間取りとは少し違いますが、全国規格



通学時間も楽しめる、有意義な環境をつくってけると良いですね、子どもの創造性は無限です



・来年4月から斜里町内の小学校は斜里小学校・朝日小学校の2校になります。郊外地域の子供たちはスクールバス通学することになります。

・来年4月からウトロの小学校と中学校が、新しい形の学校に変わります。「義務教育学校」という聞きなれない学校となります。これは、文部省も初めての設置となる学校です。これまでも、小中併置校だったので、この新しい学校で、より一層の小中連携ができることと思います。学校名は「斜里町立 知床ウトロ学校」

・ウトロ地域に小さいですが、子供達とお母さんたちが集える公園ができました。これまでも、ずっと地域から公園要望の声が上がっていました。その声を受け、私も一般質問をさせていただきました。10月に完成して、子供達の遊ぶ姿を見ることができました。これからも、みんなで大切に大事に楽しく使って行けると嬉しいです。この公園へウトロ自治会から50万円の寄付をいただいています。

・通学に使うスクールバスを休日などの学校活動、部活動などに利用できることになるそうです。

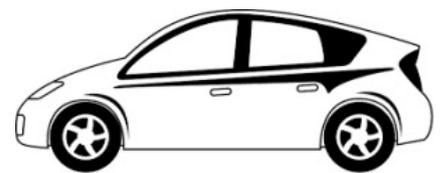
・マイナンバー制度に関連して、斜里町のいくつかの条例を改定しました。

みなさんは受け取られましたか？マイナンバーについては国の方針で行われますが、私自身は本当に必要なものなのか、疑問を持っています。が、町の事務作業のシステムも変わり、それに沿って運用していかなくてはならないので、町の条例変更には賛成しました。

・ニッサン自動車から電気自動車が無料で3年間、貸与されるそうです。数年前からオホーツクEV推進協議会のメンバーとして参加し、ウトロ地域では地域の方にモニターとしての利用もしていただきました。あの日産リーフです。斜里ーウトロ間や、女満別への送迎などに利用されるそうです。ウトロのホテルにはすでに設置されている充電設備を、今回、役場とウトロ支所にも設置します。この車に貼り付けられるシンボルマークの使用料21万6000円の予算について質問しました。もうすでにできている（観光協会の）シンボルマークをラッピングするために、これだけの金額が適当なのか？マグネットシートじゃダメなのかしら・・・と、町の台所事情を考えて思う主婦でした・・・



Zero Emission



医療の問題は、地方にとっては終わりのない課題。良い解決は見えません。

・小清水日赤病院の透析バスの利用を来年9月から廃止すると決まったようですが、このバスを利用している斜里町、清里町とで、何とかならないかということで、協議を続けているそうです。通院への足の確保をどうするのか、大変な問題です。現在、町内でバスを利用されている方は16名だそうです。

・国保病院の院長先生が来年3月で退職されるそうです。これまでも、斜里町の病院のためにいてくださった経過がありますが、もうこれ以上引き止めることもできず、残念ですが退職となりました。13年間、勤務されてきました。ありがとうございます。問題は、今後の医師確保です。現在は常勤内科医師は3名、石村院長の退職によって外科の常勤医師は不在となります。何とか、医師確保に頑張らなくてはなりません。（今も必死で医師探しは続いています）現在は非常勤のお医者さんが頑張ってくれています。

## 全員協議会

議会では本会議とは別に、全員協議会という場があります。計画中の事業、あるいは経過報告など、事前に議会へ情報提供したり、内容を確認したりする場になっています。残念ながら、この協議会内容は議事録には残りますが、議会中継などはありません。事業などの実施に至る経過に係わる場となる場合もありますので、今回も内容を少し報告します。

協議案が最近は多いと思います  
それだけ、計画が多くなっていると言  
うことでしょうか。

### まち・ひと・しごと総合戦略の提言（案）

人口減少などの課題にどのように取り組んで行くかについて方向性と事業内容を定めたものです。これは、国が作りなさいよと言うことで、課題提出のようなものです。この計画によって事業費の半分が国から出されるそうです。全額ではないのでしょうか？□計画を立てることは大切ですが、その過程に町の方々が加わって、議論したり提案することが大切だと思っています。今後のこうした町民参加のまちづくりでは、町の進行のノウハウが重要になってきます。



### 第6次総合計画実施計画書

これから町が取り組んで行かなくてはならない事業の31年までの計画が示されました。建物や、事業にはお金がかかります。しかし、入ってくるお金とのバランスを考えながらやって行かなくてはなりません。でも、私たち町民が暮らしていくのに必要な経費です。その辺のバランスを考えながら限られた予算の中で町の「台所」をやりくりしていくために作られた計画です。



### 公共施設等総合管理計画（素案）について

町の施設の今後の維持管理計画について示されました。私は、なるべく早い時期に（建物はどんどん古くなるので）利用者の募集や、建物の情報を公開して行くことも必要だと思います。将来の世代の負担になる施設を遺さないためにも、早めに利用方法を広く検討すべきだと思います。

### 第5次行政改革実施計画について

へき地保育所の再編について質問しました。子育て支援制度で保育サービスが今年の4月から変わりましたが、へき地保育所は29年度をメドにどのような保育所にするのかを決める予定でしたが、今回示されたのはもう少し時間をかけるとのこと。国の条件対応の不確定さもありますが、早めに子育て世代の保育環境の安定を進めるべきだと思います。



### 社会活動振興バスの見直し

社会活動振興バスの利用条件が広がり、団体の利用回数が増えたり、距離が延びたり（超過分は自己負担だけど）利用可能時間も変わったりこれまでよりも使いやすくなる予定です。

### 料金改定（案）その2

前回のレポートでもお知らせしましたが、水道料金の値上げについて、新しい方法が示されました。それは、4年の期間を空けて2度に分けて値上げしていく方法です。前回、基本料金を10㎡よりも少なくできないのかと質問して、検討してみると言っていました。結局は基本料はそのままになりそうです。水だけの値段ではなく、基本的な施設費用なども組み込まれている基本料金として捉えて欲しいとの事でした。納得できるような・・・できないような気持ちです・・・。



## オシンコシンの上にホテル建設の計画・・・議会に要望書が提出されました

12月11日に知床温泉旅館組合と知床民宿協会から議長宛に要望書が提出されました。ずいぶんと大きな施設です。10月7日に地元に説明があったそうです。地上9階・客室数189室などの予定だそうです。

現在の夏場と冬の宿泊者数の差などを考えると、地元の既存ホテルは厳しい経営を強いられる事になるとして、関係者と新規事業者の協議の場を持っていただくよう側面からの支援をお願いしますという、主旨の要望書です。

進出計画をやめて下さいとは、ならないと思いますし、そのような権限は町にも議会にもありませんが、今後、観光事業の充実を計って知床観光全体が活性化するための方策を応援することだと思っています。そのために、観光関係者のみなさんの頑張りを期待します。北海道新聞にも出ていましたね。



\*\*\*\* さて、私ごと いろいろ \*\*\*\*

議会レポート37号をお届けできました。



師走に入って、バタバタと過ごしてしまいがちです。はたと気がつき、この一年を振り返ってみました。町長選挙はありましたが、町議選挙は無投票でした。議会に関しては、議会改革の声をあげています。時々町の方に厳しい意見をいただきます。何を、誰が改革すれば、町にとって良い議会になるのでしょうか？旧態然とした、窮屈な力関係が残ってはいないのでしょうか・・・。

第6次総合計画実施計画の中には、平成30年ころから役場庁舎の改修・耐震工事が計画されています。改修費は5億円前後です。一方、北海道議会の建物の計画もあるようです。こちらは111億円・・・ちょっとビックリしました。それって、道議会が決めるもの？

個人的には、7月に従姉妹と一緒に実家の母を誘って西別岳に登りました。82歳の母は元気ですし、何事にも前向きです。秋にパネラーを務める会議があり、白川郷・五箇山へ一緒に出かけました。楽しかったです。母と一緒にゆえに見えること、気がつくことが多々ありました。そして、母の元気の元に、友人や知り合いとの交流があると思います。クラス会をととても楽しみにして、再会を続けています。いろんなことが、ここに至るまでには誰にでもあったと思いますし、私自身も学ぶことが多いと、年齢を重ねた方々とお話をさせていただく度に実感しています。

この町に住んで、ささやかなつながりや交流が、幸せだなあと感じます。身の丈にあった、と言うと我慢しているような感じがありますが、そうではなく、「ここで、この、暮らしの中、自分の過ごしてきた時間での、今」かな。そんな感じです。余計なことを書いてしまいましたが、みなさん、年度末のお忙しい季節です。健康に留意されて、新しい年をお迎えください。

では、次の議会まで・・・皆さんお元気で！



ツイッターやフェイスブックをやっています。興味のある方は、是非、参加してみてください。いろんな考え方があって楽しいですよ。\*メールを送って戴くときにはお名前、連絡先を書いてください。お願いします。

文中の誤字脱字については、お許しください。校正が苦手です。あらかじめ、ごめんなさい。

■ ホームページみてください。 <http://akemichan.net/>  
■ ブログ 「ふつう」の生活から <http://akemiburogu.sblo.jp/>  
「桜井あけみ後援会」099-4351 斜里町ウトロ香川104 TEL24-2826

桜井あけみ 議会レポート  
コメントを待っています。  
メールは [koe@akemichan.net](mailto:koe@akemichan.net) へ